

## LeGoCoN2000 競技課題

### 競技課題

競技名：ミレニアム・アドベンチャー

競技課題：マシンは、スタートラインを出発してから障害物 A(Hill), 障害物 B(Mountain), 障害物 C (Tree), 障害物 D (River) の順に通過し、ゴールラインに到着するまでの時間を競う。ただし、障害物 C (Tree) に対しては、マシンの一部が触れれば通過と判定する。

競技フィールド詳細：競技フィールドの詳細は別紙図面を参照して下さい。

競技マシン：LEGO MINDSTORMS (Ver.1.0 または Ver.1.5) を 1 セットのみ使用して製作した自律型ロボットとする。大きさや重量に制限は設けない。競技開始後のマシンの変形は自由とする。

### 競技クラス：

ライト級：LEGO MINDSTORMS 標準の RCX コードのみ使用。

ヘビー級：制限なし (LegoOS, NQC, VisualBasic, Delphi など)

### 競技形式：

※走行申し込み順にタイムトライアルを行う。

※制限時間内であれば何度でもタイムトライアルできる。

※制限時間内にピットでチューニングや改造をしても構わない。

※マシンは予めスタートゾーンに待機させ、RCX の RUN ボタンを押してからスタートさせる。

※競技時間の計測は、マシンの一部がスタートラインを越えてからゴールラインを越えるまでとする。

※すべての障害物をクリアしたかどうかの判断は審判員 (主審・副審) が行う。クリアしていないと判断された場合は、その記録は無効となる。

### 違反行為：

※マシンが競技場の外に接地した場合。

※スタート後、競技者がマシンや障害物に触れた場合。

※RCX にダウンロードされたプログラム以外でマシンを操縦した場合。

### 禁止行為：

※競技フィールドや設備等を故意に破損・変形させた場合。ただし、障害物 C を除く。

※故意に走行時間を長くし、他のチームのタイムトライアル数に著しく影響を与えたと主審が判断した場合。

※その他、悪質な違反行為や妨害行為があったと主審が判断した場合。

※審判の指示に従わない場合。

### 競技判定：

※ 競技判定は 1 名の主審と 2 名の副審によって行われ、その最終決定権は主審が持つ。

※違反および禁止行為があった場合のゴールは、主審の判断で無効とする。

※競技判定に疑問がある場合は、競技終了直後にチームの代表者が主審に質問すること。次のチームの競技が始まった時点で異議は認めない。